

<p>第 一と書該六へ を、当条補 三命実すの正 ず用る二命 へる新と令 略こ案き特 と登は許 が録、庁 で請相長 き求当官 るののは 。範期、 困問実 又を用 は指新 図定案 面し登 にて録 つ、出 い願願 て書が 補に次 正添の を付各 すし号 べたの き明一 こ細に</p>	<p>7 記図 一す げ案しと各 載面第る第なとなす請第へ しに二四も二い他ける求二略 な記項 の項 のれ考項項 け載のへでの 請ば案この れし要略な実 項ら特に用 ばた約)け用 項ら特に用 な考書 れ新 係いす用案 ら案に ば案 係いす用案 なのはい概、 録考こた案録 い。要明 な請 案のめ登請 そ細 い求 と場に録求 の書 の 範 のが合必出の 他、 経実 濟用 産新 業案 省登 令録 定求 め 範 事 困 項 又 をは</p>	<p>6 一す げ案しと各 第なとなす請第へ も二い他ける求二略 の項 の項 のれ考項項 での 請ば案この な実 項ら特に用 新 係いす用案 登る。新登 案のめ登請 と場に録求 同一要願範 でい認がに あてめ実 記一事新請 載の項案求 と請の登項 な求す録に こにて受分 と係をけし をる記よて 妨考載う、</p>	<p>5 4 一い 五へ 前を願条実 三 項添書 用 の付にへ新 明しは略案 細な、登 書け明 録 にれ細 出 はば書 願 、な、 次ら実 にな用 掲い新 げ。案 登 録 事 請 項 求 を 記 載 し 困 な、 け 図 れ 及 ば び な 要 ら 約 な</p>	<p>3 2 第 一い 五へ 前を願条実 三 項添書 用 の付にへ新 明しは略案 細な、登 書け明 録 にれ細 出 はば書 願 、な、 次ら実 にな用 掲い新 げ。案 登 録 事 請 項 求 を 記 載 し 困 な、 け 図 れ 及 ば び な 要 ら 約 な</p>	<p>願出新、場が書の請開項とげ用願三 の願案そ合当面二求が各いる新の条 出の登のに該、第のさ号う事案日の 願時録考お実に二範れに、項登前二 人にを案け用記項困た掲、を録の とそ受に新載の若もげの掲出他実 がのけつそ案さ外し、の事行し後実新 同出るいの登れ国く、願項又たに用案 一願こて考録た語は、願特用十案録 の人とは案出考書特書をは実第新登 者とが、又願案面許に掲特用十案録 で当で前はに又出請最載許新四登出 あ該き条発係は願求初し法案条録願 る他な第明る発にの、にた第公第出に とのい一を考明あ範添特六報三願係 き実、項除案へつ困付許十へ項又る は用たのくのそて又し公六以のは考 、新だ規、考のははた報条下規特案 の登、にと者案同面細発三実に出当 限録当か同と又条へ書行項用よ願該 り出該か一同は第同、若の新りで実 で願実わで一発一法実し規案同あ用 な又用らあの明項第用く定掲項つ新 いは新ずる者をの三新はに載各て案 、特案、とでし外十案出よ公号当登 許登実きあた国六登願り報に該録 出録用はる者語条録、公同、掲実出</p>	<p>3 3 1お、図 面たたる二へ 4い実面前又後だに手条手 て用に項ははし係統の続 へし新つ本要、属へ二の 略な案い文約願実し以 補 け登ての書書用て下実正 れ録補規にに新しい単用 ば請正定つ添案るに新 な求をにい付登場、案 らのすよてし録合手登 な範るり補た出に続録 い困と明正明願限、出 。又き細を細のりと願 はは書す書日、い、 図、る、かそう請 面願実こ実らの、求 に書用と用政補、そ 記に新が新令正をの 載最案で案でをし他 し初登き登定すた実 たに録な録める者用 事添請い請るこは新 項付求、期と、案 のしの、の間が事登 範た範 範をで件録 困明困 困経きがに 内細又、過る特関 に書は 図し、許す</p>	<p>实用 新案 法特 へ許 昭法 和等 三の 十一 四部 年を 法改 律正 第百 二法 十律 三案 号新 へ旧 対第 照四 条文 関へ 係傍 へ線 部分 は改 正部 分</p>
<p>第 一と書該六へ を、当条補 三命実すの正 ず用る二命 へる新と令 略こ案き特 と登は許 が録、庁 で請相長 き求当官 るののは 。範期、 困問実 又を用 は指新 図定案 面し登 にて録 つ、出 い願願 て書が 補に次 正添の を付各 すし号 べたの き明一 こ細に</p>	<p>7 一に と係をけし 第適第をる記よて第へ 他二四合三妨考載う、三略実三 経項 す項げ案しと各項)用 濟のへる第なとなす請第新(案略 産要略も四い他ける求四 業約)の号 のれ考項号 登 省書 での 請ば案この 録 令に な実 項ら特に用 請 では け用 項ら特に用 求 定、 れ新 係いす用案 の 範 め明 ば案 係いす用案 困 る細 な登 る。新登 事書 ら録 考こた案録 項又 な請 案のめ登請 をは い求 と場に録求 記図 の 範 のが合必出の 載面 困 一おと人困 しに な記 の 記載の項案求 な記 け載 ばた、 載の項案求 れし ばた、 載の項案求 な考 ら案 なの 各号 のい概、 要</p>	<p>6 一に と係をけし 第適第をる記よて第へ も二い他ける求二略 の項 の項 のれ考項項 での 請ば案この な実 項ら特に用 新 係いす用案 登る。新登 案のめ登請 と場に録求 同一要願範 でい認がに あてめ実 記一事新請 載の項案求 と請の登項 な求す録に こにて受分 と係をけし をる記よて 妨考載う、</p>	<p>5 4 一い 五へ 前を願条実 三 項添書 用 の付にへ新 明しは略案 細な、登 書け明 録 にれ細 出 はば書 願 、な、 次ら実 にな用 掲い新 げ。案 登 録 事 請 項 求 を 記 載 し 困 な、 け 図 れ 及 ば び な 要 ら 約 な</p>	<p>3 2 第 一い 五へ 前を願条実 三 項添書 用 の付にへ新 明しは略案 細な、登 書け明 録 にれ細 出 はば書 願 、な、 次ら実 にな用 掲い新 げ。案 登 録 事 請 項 求 を 記 載 し 困 な、 け 図 れ 及 ば び な 要 ら 約 な</p>	<p>な又用らあの明項第開項とげ用願三 いは新ずる者をの三が各いる新の条 、特案、とでし外十さ号う事案日の 許登実きあた国六れに、項登前二 出録用はる者語条た掲、を録の 願出新、場が書のもげの掲出他実 の願案そ合当面二のる発載願の用 出の登のに該、第の事行し後実新 願時録考お実に二願項又たに用案 人にを案け用記項書をは実第新登 とそ受に新載のに掲特用十案録 がのけつそ案さ外最載許新四登出 同出るいの登れ国初し法案条録願 一願こて考録た語にた第公第出に の人とは案出考書添特六報三願係 者とが、又願案面付許十へ項又る で当で前はに又出し公六以のは考 あ該き条発係は願た報条下規特案 る他な第明る発に明の第、定許が とのい一を考明あ細発三実に出当 き実、項除案へつ書行項用よ願該 は用たのくのそて又若の新りで実 、新だ規、考のははし規案同あ用 の登、にと者案同面はに載各て案 限録当か同と又条へ出よ公号当登 り出該か一同は第同願り報に該録 で願実わで一発一法公同、掲実出</p>	<p>3 3 1お、図 面たたる二へ 4い実面前又後だに手条手 て用に項ははし係統の続 へし新つ本要、属へ二の 略な案い文約願実し以 補 け登ての書書用て下実正 れ録補規にに新しい単用 ば請正定つ添案るに新 な求をにい付登場、案 らのすよてし録合手登 な範るり補た出に続録 い困と明正明願限、出 。又き細を細のりと願 はは書す書日、い、 図、る、かそう請 面願実こ実らの、求 に書用と用政補、そ 記に新が新令正をの 載最案で案でをし他 し初登き登定すた実 たに録な録める者用 事添請い請るこは新 項付求、期と、案 のしの、の間が事登 範た範 範をで件録 困明困 困経きがに 内細又、過る特関 に書は 図し、許す</p>	<p>現 行</p>

2 第	4	3	2	第	四	
十(四実略条用)新(案略権)の設定の登録)	三新用考許出該°若主が`第範先面願`し張第同三(困)のに書第な当項条へ十に第九三`つ(困)明て優第十同外第許に考前(る)項のし`特新き条実`用`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	三三法二び法十第では`は(い)る(へ)四は(の)二特書る`一す一条若°は(用)除八(へ)四`ず登`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	三三法二び法十第では`は(い)る(へ)四は(の)二特書る`一す一条若°は(用)除八(へ)四`ず登`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	一す一条若°は(用)除八(へ)四`ず登`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	一す一条若°は(用)除八(へ)四`ず登`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	四`ず登`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案

2 第	4	3	2	第	四	
十(四実略条用)新(案略権)の設定の登録)	の掲案をへ(い)る(へ)四は(外)第付`願`二載掲除明て優第十同国二し当書第本公載く細の先十三法語項た該に`一`文報公°書優権一条第書の明優最項又の報`又先の条第四面外細先初のは発のには権主第一(一)国書権に規同行発つ(困)の張一項一に語又の添定法又行い面主を項若条記書は主付に第は(が)てに張伴にし第載面(困)張しよ二出さは相のうおく一(一)さ出面のたる十願れ`当基出いは項れ願へ基明優九公た当す礎願て第のた(一)で当礎細先条開時該(と)で準四規考あ該と書権の(が)に実もさあ用十定案る先(一)さ又の二(一)さ(一)当用(の)れる(す)三(に)へ(場)の(れ)は(主)本(れ)該(新)に(た)場(る)条(よ)当(合)出(た)図(張)文(た)先(案)限(出)合(場)の(る)該(に)願(先)面(を)の(も)の(登)る(願)に(合)二(優)先(あ)が(の)に(伴)規(の)出(録)°に(は)を(第)先(の)つ(特)出(記)う(定)と(願)出(係)°(係)°(含)一(権)出(て)許(願)載(実)を(み)に(願)に(る)当(む)項(の)願(は)法(の)さ(用)適(な)つ(に)記(出)該°若主が`第願れ新用しいつ載願先`し張第同三書た案すててい(一)さ(の)の(く)又(一)条(十)に(考)登(る)`実(て)れ(際)出(規)は(は)項(第)六(最)案(録)°第(用)実(た)の(願)定(第)同(若)一(条)初(の)出(三)新(用)考(書)に(に)二(法)し(項)の(に)う(願)条(案)新(案)類(つ)よ(項)第(く)の(二)添(ち)の	願規項二二法条同い法条さ(の)の(く)又(前)同(三)書(る)`一(の)定(へ)十(条)律(第)法(て)第(第)れ(際)出(規)は(は)項(条)十(に)考(前)時(の)同(九)第(三)第(準)三(一)た(の)願(定)第(同)若(第)六(最)案(項)五(に)適(法)条(二)百(項)八(用)十(項)考(書)に(に)二(法)し(一)条(初)の(の)さ(用)第(並)項(二)及(十)す(条)か(案)類(つ)よ(項)第(く)項(の)に(う)規(へ)れ(に)六(び)並(十)び(一)る(第)ら(を)へ(い)る(へ)四(は)の(二)添(ち)定(略)た(つ)十(に)び(五)第(条)同(一)第(除)明(て)優(第)十(同)外(第)付`に`も(い)八(第)に(号)四(及)法(項)三(く)細(の)先(十)三(法)国(二)し(当)よ(の)て(条)三(商)°項(び)第(か)項°書優権一条第語項た該(る)とは第十標第並同六(ら)ま`又先の条第四書の明優優み`三三法二び法十第では`は(い)る(へ)四は(の)二特書る`一(用)い(第)三`十二(二)で(一)の(相)の(う)おく(一)載(面)図(張)張(新)て(三)十(第)二(条)項`条(第)当(基)出(は)は(項)さ(出)面(の)を(案)準(項)四(三)条(第)第(第)三(す)礎(願)て(第)の(れ)願(へ)基(伴)登(用)及(年)十`一(二)十(一)条(と)で(準)四(規)た(で)当(礎)う(録)す(び)法(一)意(項)号(七)項`も(さ)あ(用)十(定)考(あ)該(と)実(出)る(第)律(条)匠(並)`条(に)第(の)れる(す)三(に)案(る)先(さ)用(願)場(三)第(第)法(び)同`お(三)に(た)場(る)条(よ)へ(場)の(れ)新(は)合(十)百(二)へ(に)法(第)一(条)限(出)合(場)の(る)当(合)出(た)案`を(三)二(項)昭(同)第(二)て(の)る(願)に(合)二(優)該(に)願(先)登(当)含(条)十(及)和(法)七(十)準(二)°に(は)を(第)先(先)あ(が)の(録)該(む)の(七)び(三)第(十)六(用)本`係`含(一)権(の)つ(特)出(出)先°三(号)第(十)三(九)条(す)文(に)る(当)む(項)の(出)て(許)願(願)の`第`三(十)四(条)に(る)`記(出)該°若主願は法(の)に(出)の(三)第(十)年(九)`お(同)前(載)願(先)°し(張)が`第(願)係	願規項二二法条同い法条さ(の)の(く)又(前)同(三)書(る)`一(の)定(へ)十(条)律(第)法(て)第(第)れ(際)出(規)は(は)項(条)十(に)考(前)時(の)同(九)第(三)第(準)三(一)た(の)願(定)第(同)若(第)六(最)案(項)五(に)適(法)条(二)百(項)八(用)十(項)考(書)に(に)二(法)し(一)条(初)の(の)さ(用)第(並)項(二)及(十)す(条)か(案)類(つ)よ(項)第(く)項(の)に(う)規(へ)れ(に)六(び)並(十)び(一)る(第)ら(を)へ(い)る(へ)四(は)の(二)添(ち)定(略)た(つ)十(に)び(五)第(条)同(一)第(除)明(て)優(第)十(同)外(第)付`に`も(い)八(第)に(号)四(及)法(項)三(く)細(の)先(十)三(法)国(二)し(当)よ(の)て(条)三(商)°項(び)第(か)項°書優権一条第語項た該(る)とは第十標第並同六(ら)ま`又先の条第四書の明優優み`三三法二び法十第では`は(い)る(へ)四は(の)二特書る`一(用)い(第)三`十二(二)で(一)の(相)の(う)おく(一)載(面)図(張)張(新)て(三)十(第)二(条)項`条(第)当(基)出(は)は(項)さ(出)面(の)を(案)準(項)四(三)条(第)第(第)三(す)礎(願)て(第)の(れ)願(へ)基(伴)登(用)及(年)十`一(二)十(一)条(と)で(準)四(規)た(で)当(礎)う(録)す(び)法(一)意(項)号(七)項`も(さ)あ(用)十(定)考(あ)該(と)実(出)る(第)律(条)匠(並)`条(に)第(の)れる(す)三(に)案(る)先(さ)用(願)場(三)第(第)法(び)同`お(三)に(た)場(る)条(よ)へ(場)の(れ)新(は)合(十)百(二)へ(に)法(第)一(条)限(出)合(場)の(る)当(合)出(た)案`を(三)二(項)昭(同)第(二)て(の)る(願)に(合)二(優)該(に)願(先)登(当)含(条)十(及)和(法)七(十)準(二)°に(は)を(第)先(先)あ(が)の(録)該(む)の(七)び(三)第(十)六(用)本`係`含(一)権(の)つ(特)出(出)先°三(号)第(十)三(九)条(す)文(に)る(当)む(項)の(出)て(許)願(願)の`第`三(十)四(条)に(る)`記(出)該°若主願は法(の)に(出)の(三)第(十)年(九)`お(同)前(載)願(先)°し(張)が`第(願)係	一(先)は(法)°は(用)除(八)へ(四)權`第`特新き条実`用`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	一(先)は(法)°は(用)除(八)へ(四)權`第`特新き条実`用`録そ又請のは求実その範新記(困)案載若登著く出しは願く(困)の面願明に書確必に`要添あな付る事し`と項たき(明)°記細載書さ`れ実て用お新ら案	四(不)面(明)に(そ)確(必)の(で)要(実)あ(な)用(る)事(新)と(項)案(き)が(登)°記(録)載(出)さ(願)れ(の)て(願)お(書)ら(に)ず(添)`付(又)し(は)た(そ)明(の)細(記)書(載)若(が)し(著)く(し)は(く)図

2 第 のし 四へ 請た無十再 求と効四審 のきに条に 登はしよ 録たへり 前実実略回 に用用復 お新新し け案案た る権登実 次の録用 に効に新 掲力係案 げはる権 る実の効 行当用力 為該新の に審案の は決権制 がが限 及確再 ば定審 なしに いたよ 後り 再回 審復	2 第 二一はの十 三へ 渡 経三前十回 等当へ及過条条三復 若該略ば後第第条し し登な実一二のた く録い用項項三実 は実 °新のの用 輸用 案規規へ新 入新 権定定略案 又案 のにに権 はに 回よよの効 讓係 復りり力 等物 の登録復 の品 録料し制 申の 前をた限 出製 を造 しに ける案 行い 次こ権 為る にとの 物 の掲が効 の 生 げで力 産 行る 、 為期第 讓 に間三	2 第 合な案一実 二へ につ登項用前十実 準た録の新項九用 用考請訂案の条新 す案求正登規の案 るにのに録定三権 °つ範よ請は者 い困り求、等 てに実の実略の責 そ記用範用任 の載新困新 権さ案又案 利れ権は登 をたの図録 行考設面出 使案定に願 しのつ `範登い願 又困録て書 はにのしに そ含際た添 のまに第付 警れお十し 告なけ四た をいる条明 しこ実の細 たと用二書 場と新第`	第 二一を二へ 輸る実案い 展下ムの 侵十侵 入こ用に登示同等生業害八害 又と新よ広録をじで産とす条と はを案るく実むる讓ても次な 讓知で課一用むる讓ても次な 渡りあ題般新 °若場渡、のにす 等なるのに案以し合等登と掲行 のがこ解流に下くには讓実なる 申らと決通係同はは讓用す行 出、及にしるじ輸、渡用す行 を業び不て物、入電及新 °為 るしの欠ののをは通貨に係 行て物なも製す讓信渡回しる 為、がもの造る渡回しる そそのをに行等線を物 ののに除用為のをい品 生考つくい 申通いの製 産案き °る、物 へたそ造 讓実そで 渡施のあ日 渡供物の 等に考つ本 等の含ブ用 しいがそ内 たむ口い くら登のに め °ぐる はれ録考お の以ラ物	4 3 2 第 4 3 実用第へを書、一略すにそ同すがのり条細 新新案項る添の条の特訂、の書 略権登のこ付後第特許正願二、 設請正がたに項法にすに实用 定求がののあき細条規百属こ付新案 登範つな書第定五しとし案登 録困たい、一に十てがた権録 が又と °実項よ六いで明者請 さはき 用ゝる条るき細は求 れ図は 新規審第場る書、の た面、 案定理一合 °、請範 もにそ 登にの項にた実求困 のよの 録よ再のおだ用項又 とり訂 請る開規いし新のは み実正 求通が定て、案削図 な用後 範がれよ四三録をの す新に °案お 困あたる十十請目訂 °登 又つ場通一七求的正 録る 函後にがに第範す 出明 面、ああお一困る 願細 のはつつい項又も 及書 訂、てたてのはの	4 3 第 4 3 五 四一に 略七な願三載項 明書 しの 及にへな登 略び添略け録 実付、れが 用し ばあ 新た なつ 案明 らた 登細 など 録書 いき 請に °は、 求記 次 の載 に掲 範し げ 困た ぶる 並考 事 び案 項 にの 名 函称 の及 内び 容 図面 の 簡 單
---	---	--	---	---	---

2 第 のし 四へ 請た無十再 求と効四審 のきに条に 登はしよ 録たへり 前実実略回 に用用復 お新新し け案案た る権登実 次の録用 に効に新 掲力係案 げはる権 る実の効 行当用力 為該新の に審案の は決権制 がが限 及確再 ば定審 なしに いたよ 後り 再回 審復	2 第 二一はの十 三へ 渡 経三前十回 等当へ及過条条三復 若該略ば後第第条し し登な実一二のた く録い用項項三実 は実 °新のの用 輸用 案規規へ新 入新 権定定略案 又案 のにに権 はに 回よよの効 讓係 復りり力 等物 の登録復 の品 録料し制 申の 前をた限 出製 を造 しに ける案 行い 次こ権 為る にとの 物 の掲が効 の 生 げで力 産 行る 、 為期第 讓 に間三	2 第 利れ権は 二へ をたの図前十実 行考設面項九用 使案定にの条新 しのつ規の案 `範登い定三権 又困録ては者 はにのし、等 そ含際た実略の責 のまに第用任 警れお十新 告なけ四案 をいる条登 しこ実の録 たと用二出 場と新第願 合な案一の につ登項願 準た録の書 用考請訂に す案求正添 るにのに付 °つ範よし い困りた てに実明 そ記用細 の載新書 権さ案又	第 專展以グい二へ 用示下ラる十侵 実を同ム物八害 施含じ等の条と 権む °で生 み を °あ産業な 侵以若る、とす 害下し場讓し行 す同く合渡て為 るじはに等、 も °輸はへ登 の、入、讓録 とを又電渡実 なる讓通び新 す行渡信貸案 °為等回渡に はの線し係 、申ををる 当出通い物 該へじい品 実讓た、の 用渡提そ製 新等供の造 案のを物に 権た含がの 又めむブみ はの °口用	4 3 2 第 4 3 さは 図のる条るきに十へ れ図第へ 面規審第場る限四明 た面一略 の定理一合 °り条細 もに項、 訂にの項にた、の書 略のよの 正よ再のおだ願二又 ）とり訂 をる開規いし書 は み実正 ず通が定て、に実図 な用が する知さに第第添面 す新あ こがれよ四三付新の °案つ となたる十十し案訂 登た がつ場通一七た権正 録と 出き 後後にがに第細は 願は 及、 いはつつい項又請 びそ °、てたてのは求 実の 願は後準審図項 用訂 書、へ用判面 新正 添の条の特訂除 案後 付後第特許正を 権に のし更二許庁を目 のお したに項法にす的 設け 明同の第係ると 定る 細条規百属こす の明 書第定五しとる 登細 又一に十てがも 録書 訂、てたてのはの	4 3 第 4 3 五 四一に 略七説願三載項 明書 しの 及にへな登 略び添略け録 実付、れが 用し ばあ 新た なつ 案明 らた 登細 など 録書 いき 請に °は、 求記 次 の載 に掲 範し げ 困た ぶる 並考 事 び案 項 にの 名 函称 の及 内び 容 図面 の 簡 單
---	---	---	--	---	---

3 2 第	第	4	3 2 第	3	2 第
し用 四へ たに外へ十実 明つ国略八用 細い語)条新 書て実 の案 は用 十登 実 `新 録 用同案 へ出 新項登 略願 案中録)等 登 `出 録実願 請用に 求新つ の案い 優 先 範登て 困録の 又出第 は願八 図の条 面願第 `書三 とに項 あ最の る初規 のに定 は添の `付適	出項は願成しあ項一規へ願の三は四へ 願又特書さくるの項定第で適第特十実 のは許にれはの外のに四あ用二許八用 明同請最た出は国外よ十つに項出条新 細法求初特願 `語国り八てつ願の案 書第のに許公発特語取条`い国が九登 `百範添協開行許実りのとて際国 録 請八困付力又 `出用下四あは特際第要 求十又し条は`願新げ第る `許実三件 の四はた約千とを案ら三の同出用条の 範条図明第九 `除登れ項は条願新の特 困の面細二百 `く録た又 `中`で案二例 又四`書十七若 `出もは他 `あ登に` は第と `一十し`願の特の他の録規 図一あ実条年くで又と許実の場合出定 面項る用に六はあはみ法用実合願す `のの新規月出つ同な第新用に又る と国は案定十願て法さ百案新おは他 す際 `登す九公`第れ八登案け特の る出第録る日開と百た十録登る許実 `願四請国に` `八第四出録第法用 日十求際ワと `十四条願出三第新 に八の公シあ発四十の又願条百案 お条範開る行条八四は又の八登 けの困 `トの又の条第特は二十録 る四若と`ン`はは四の三許特の四出 国第し `で `第四項出許規条願 際一`く `作若と一第の願出定の又	る出の二範 四へ `願範第困外へ十補 日困二又国略八正 に又項は語)条の おは中図実 の特 け図 `面用 八例 る面願に新) 国`書つ案 へ 略 際とにい登) 出あ最て録 願る初補出 ののに正願 明は添がに 細 `付で係 書 `しきる `第たる明 請四明範細 求十細困書 の八書に ` 範条 `つ実 困のまい用 又四用て新 は第新は案 図一案 `登 面項登第録 `の録二請 と国請条求 す際求のの	新訳合 1) 添用し面るるしる求細翻び 四へ 案文はの第 付新たの国国た請の書訳外日十国 登を `規四 し案図中際際実求範と文国本八際 録第前定十 て登面の出出用の困 `は語語条出 請五項に八 提録と説願願新範及日第実実の願 求条の基条 出出 `明日日案困び本五用用六に の第規づの し願日のにに登の外語条新新 係 範二定く四 たに本翻おお録翻国実第案案へる 困項に補第 要係語訳けけ請訳語用二登登略願 とのか正二 約る実文るる求実案新項録録)書 み規か後項 書要用は図図のは用案の出出 ` な定わの又 と約新同面面範同新登規願願 明 すにら請は `よ`ず求第 り `の四 願当範項 書該困の 願該困の に補の規 添正翻定 付後訳に し文よ て請がり 提求提条 出の出約 し範さ第 た困れ十 実のた九 用翻場条	二一 生 産善へ `意略 讓に` 渡 `等 当 若該 し登 録 く録 は実 輸用 入新 又案 はに 讓係 渡る 等物 の品 申の 出製 を造 しに た用 行い 為る 物 の	

3 2 第	第	4	3 2 第	3	2 第
し用 四へ たに外へ十実 明つ国略八用 細い語)条新 書て実 の案 又は用 十登 は `新 録 図同案 へ出 面項登 略願 `中録)等 と `出 あ実願 る用に の新つ は案い `登て 第録の 四出第 十願八 八の条 条願第 の書三 四に項 第最の 一初規 項に定 の添の 国付適	お条願成しあ項一規へ願の三は四へ けの書さくるの項定第で適第特十実 る四にれはの外のに四あ用二許八用 国第最た出は国外よ十つに項出条新 際一初特願 `語国り八てつ願の案 出項に許公発特語取条`い国が九登 願又添協開行許実りのとて際国 録 のは付力又 `出用下四あは特際第要 明同し条は`願新げ第る `許実三件 細法た約千とを案ら三の同出用条の 書第明第九 `除登れ項は条願新の特 `百細二百 `く録た又 `中`で案二例 請八書十七若 `出もは他 `あ登に` 求十又一十し`願の特の他の録規 の四は条年くで又と許実の場合出定 範条図に六はあはみ法用実合願す 困の面規月出つ同な第新用に又る 又四`定十願て法さ百案新おは他 は第とす九公`第れ八登案け特の 図一ある日開と百た十録登る許実 面項る国に` `八第四出録第法用 `の際ワと `十四条願出三第新 と国は公シあ発四十の又願条百案 す際 `開る行条八四は又の八登 る出第`トの又の条第特は二十録 `願四と`ン`はは四の三許特の四出 日十 `で `第四項出許規条願 に八 `作若と一第の願出定の又	面項添が 四へ `の付で外へ十補 と国しき国略八正 す際たる語)条の る出明範実 の特 `願細困用 八例 日書に新) に又つ案 へ 略 おはい登 け図て録 る面は出 国` `願 際と第に 出あ二係 願る条る ののの明 明は二細 細 `第書 書 `二又 `第項は 請四中図 求十 `面 の八願に 範条書つ 困のにい 又四最て は第初補 図一に正	明求規翻合 1) 出出 `明日日案の登出ににび 四へ 細の定訳はの第し願日のにに登規録願よお請日十国 書範に文 `規四たに本翻おお録定出にりけ求本八際 に困よ及前定十要係語訳けけ請に願係願るの語条出 記のりび項に八約る実文るる求よる書明範実の願 載翻願当の基条書要用は図図のり係国に細困用六に し訳書該規づのと約新同面面範願る際添書並新 係 た文に補定く四みの案項へ並困書国出付及び案へる 実を添正に補第な翻登の図びとに際願しびに登略願 用同付後か正二す訳録規面に `添出日て請外録)書 新項しのか後項 `文出定の外日付願に提求国出 ` 案のて請わの又 は願に中国本し日お出の語願 明 登規提求ら請は 同によの語語てにけし範実 細 録定出の`ず求第 項係り説実実提おるた困用係 書 請にし範 `の四 のる願明用用出け請明の新 等 求よた困国範項 規要書を新新しる求細翻案国 の のり明の際困の 定約に除案案た請の書訳登際 効 範願細翻出の規 及び付 `録録細の困 `は出願 等 困書書訳願翻定 り外し)出出書範及日第願日) とにと文日訳に 願国て及願願に困び本五にに み添 `をに文よ 書語提びにに記の外語条係お な付当第おがり に実出図係係載翻国実第るけ すし該五け提条 添用し面るるし訳語用二国る `て補条る出約 付新たの国国た文案新項際明 提正第明さ第 し案図中際際実是用案の出細 出後二細れ十 て登面の出出用同新登規願書 しの項書た九 提録と説願願新項案録定日及 た請のの場条	二一 物 の善へ の生 意略 産に` 、 `讓 當 該 渡 等 登 若 録 該 し 實 く 用 は 新 輸 案 入 係 に 又 は 讓 物 品 等 の 製 申 造 出 出 に を の し み 用 行 行 い 為 る 物 の	

六 十 (略)	五	一 四 (略)	納付しなければならぬ者	金額	<p>別表 (第五十四條關係)</p> <p>第四 第四 はが実はい用の四(無補新無十無) 四の又用「補新無十無」の條理の由す「に録十たが判十の請記の八実第に四特。求載願条用二つ例のし書の新条い外」 範たに四案のて国 困事添第登二は語 又項付一録第「実 はがし項出二第用 図同たの願項三新 面項明外にに十案 にの細国对規七登 記国書語し定条録 載際「実てす第出 し出実用さる一願 た願用新れ要項に 事日新案た件第係 項に案登とを一 のお登録き満号実 範け録出「た中用 困る請願とし「新 内国求に於てそ案 に際係るいの登 な出範のな実録</p>	<p>4</p> <p>第八 る日あ「第 請四 にる 十 のハ の八 「一 一 の 開 「範 条 の 項 「ン 用 又 四 の と で 新 は 第 一 三 先 す 作 案 図 一 出 十 く 年 規 月 範 条 の 新 出 四 請 項 項 二 の 成 掲 面 項 願 ハ は 三 定 十 困 の は 案 条 願 十 求 及 ま 項 出 。さ 載 「 の れ 公 と 国 た 報 「 際 特 の 「 出 許 発 実 願 協 行 用 日 力 又 新 に 条 は 案 お 約 千 掲 け 第 九 載 る 二 百 公 国 十 七 報 際 一 十 の 出 条 年 発 願 に 六 行 の 規 月 が 明 定 十 「 細 す 九 と 書</p>
	<p>明細書又は 図面の 訂正を録する 請求者</p> <p>一件につき千四百円</p>					

六 十 (略)	五	一 四 (略)	納付しなければならぬ者	金額	<p>別表 (第五十四條關係)</p> <p>第四 第四 はが実はい用の四(無補新無十無) 四の又用「補新無十無」の條理の由す「に録十たが判十の請記の八実第に四特。求載願条用二つ例のし書の新条い外」 範たに四案のて国 困事添第登二は語 又項付一録第「実 はがし項出二第用 図同たの願項三新 面項明外にに十案 にの細国对規七登 記国書語し定条録 載際「実てす第出 し出実用さる一願 た願用新れ要項に 事日新案た件第係 項に案登とを一 のお登録き満号実 範け録出「た中用 困る請願とし「新 内国求に於てそ案 に際係るいの登 な出範のな実録</p>	<p>4</p> <p>第八 る日あ「第 請四 にる 十 のハ の八 「一 一 の 開 「範 条 の 項 「ン 用 又 四 の と で 新 は 第 一 三 先 す 作 案 図 一 出 十 く 年 規 月 範 条 の 新 出 四 請 項 項 二 の 成 掲 面 項 願 ハ は 三 定 十 困 の は 案 条 願 十 求 及 ま 項 出 。さ 載 「 の れ 公 と 国 た 報 「 際 特 の 「 出 許 発 実 願 協 行 用 日 力 又 新 に 条 は 案 お 約 千 掲 け 第 九 載 る 二 百 公 国 十 七 報 際 一 十 の 出 条 年 発 願 に 六 行 の 規 月 が 明 定 十 「 細 す 九 と 書</p>
	<p>明細書又は 図面の 訂正をする 者</p> <p>一件につき千四百円</p>					